

国内店舗数2万店を記念 セブン-イレブン店舗スタッフ用 ユニフォームのデザインを一新

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋 一樹、以下セブン-イレブン）は、日本国内2万店突破を記念し、2018年10月より、全国のセブン-イレブン店舗（2018年2月末現在 20,260店）で勤務する約40万人の従業員が着用するユニフォームのデザインを一新いたします。

セブン-イレブンの創業以来、ユニフォームのリニューアルは5回目となります。コーポレートカラーを使用した新ユニフォームへの切り替えを機に、より一層のブランド価値の向上を目指して



◀ 新ユニフォーム 正面

▼ 新ユニフォーム 背面



◆コーポレートカラーを使用

ブランドイメージを統一するため、新しいユニフォームにコーポレートカラーの3色を使用

 **「朝焼け」のオレンジ**：挑戦を表し、つねに上昇・挑戦を続けようとする「朝日」をイメージした色

 **「夕焼け」のレッド**：強い情熱・決意のシンボルである「炎」を表現した色

 **「オアシス」のグリーン**：オアシスの水辺に生きる生命のシンボルである「緑」を表現した色

◆仕様

季節に合わせ、半袖と長袖の2種を取り扱い。耐久性や着回しの良さ、速乾性を重視した素材を採用

◆デザイン

佐藤可士和氏*が監修

*佐藤可士和氏…2010年よりセブン-イレブンのクリエイティブディレクションに携わる日本を代表するクリエーター

以上